

平成25年度リサイクル援助事業

報告書

アルゼンチン共和国
ブエノスアイレス州 バランケラス市 義勇消防隊



寄贈はしご車



一般社団法人 日本外交協会

海外援助事業担当 寺田／森田

E-mail : recycle@spjd.or.jp

TEL 03-5401-2121/FAX 03-5401-2124

**ご報告：平成25年度「パランケラス市義勇消防隊中古はしご消防車整備計画」
日本国外務省 ODA(政府開発援助)草の根・人間の安全保障無償資金協力事業**

平成25年度在アルゼンチン共和国日本大使館「草の根・人間の安全保障無償資金協力」寄贈事業として、同国チャコ州のパランケラス市へ日本の自治体より無償譲渡頂きましたはしご車を寄贈いたしました。

車両到着後2014年12月、㈱モリタテクノスご協力のもと現地へ専門家を派遣いただき、寄贈車両を使った操作・メンテナンスに関する技術指導研修を行いました。

<寄贈概要>
位置関係

アルゼンチン共和国 チャコ州



パランケラス市



Google Map より

寄贈先：アルゼンチン共和国 パランケラス市 義勇消防隊

寄贈物品：はしご車 1台 (松戸市消防局ご供出)

寄贈経費：在アルゼンチン共和国日本大使館
「草の根・人間の安全保障無償資金協力」による支援

輸出時期：2014年7月

研 修：時 期 2014年12月6日～21日 (16日間、移動日を含む)
指導員 株式会社モリタテクノス 高野 聡氏
参加者 アルミランテ・ブラウン市 義勇消防隊 30名
調整員兼通訳 (一社)日本外交協会 事務局長 寺田 恭子

<現地写真>

<p>1</p>	<p>(株)モリタテクノスの高野 聡氏 (写真中央)により、はしご車の 構造、操作を説明</p> <p>向かって左隣におられる水色シ ャツを着た男性は在アルゼンチ ン日本国大使館の臼木順一 氏。</p> <p>研修では日本語からスペイン 語への通訳をいただいた。</p>	
<p>2</p>	<p>はしご車操作指導</p> <p>参加者の多くはメモ取るなど非 常に熱心な姿勢が見受けられ た。</p> <p>研修参加者はシフト製で勤務 にあたるため、2 チームに分か れての指導となった。</p>	
<p>3</p>	<p>バスケットの取り扱い指導</p> <p>操作を誤ると故障を招くことか ら、安全で正しい操作を繰り返 し指導した。</p> <p>モリタテクノス高野氏(写真左 端)、日本国大使館の臼木氏 (右から3番目)。</p>	

写真データはお送りすることが可能です。お手数ですがお問い合わせ下さい。

<p>4</p>	<p>はしご車による放水訓練</p> <p>日本製のはしご車へ水を送る為、現地側では事前媒介金具をオリジナルで製造、準備された。</p>	
<p>5</p>	<p>救出訓練</p> <p>はしご車のリフターを使用した救出も交代で訓練した</p>	
<p>6</p>	<p>研修の成果の披露もかねて、市街地でデモンストレーションを行う</p> <p>日の丸をつけた消防車に市民も足を止め写真を撮影したりしていた。</p>	

写真データはお送りすることが可能です。お手数ですがお問い合わせ下さい。

<p>7</p>	<p>デモンストレーションを終え、義勇消防隊一同で記念撮影。 女性の消防隊員も増えている。</p>	
<p>8</p>	<p>研修を終え、指導員の高野氏(左端)より修了証書が参加者へ手渡された。 右端は日本外交協会事務局長 寺田恭子。</p>	
<p>9</p>	<p>10 日間にわたる研修を無事修了し、喜ぶ義勇消防隊員達 モリタテクノス高野氏(右端)</p>	

写真データはお送りすることが可能です。お手数ですがお問い合わせ下さい。

10	<p><その他・現地の様子></p> <p>車両が寄贈されたパラケラス市の風景。</p> <p>大きな建物は少ないが、はしご車は主に火元から離れた放水や人命救助での活躍が期待される。</p>	
11	<p><その他・現地の様子></p> <p>義勇消防隊が元々所有する消防車の一つ。</p> <p>古い車両も大切に使用している。</p>	

写真データはお送りすることが可能です。お手数ですがお問い合わせ下さい。